

会よりのお知らせ

○「光学」編集局移転のお知らせ

昨年12月27日に「光学」編集局が下記の住所に移転いたしました(地図参照)。今後のご投稿・ご連絡は下記新住所宛をお願いいたします。なお、電話番号、ファクシミリ番号も東京区部の局番が4桁局番に移行されたのに伴い、下記のごとくとなりましたのでご注意ください。ただし、従来の番号の局番の頭に3が付されただけで、他に変更はありません。

記

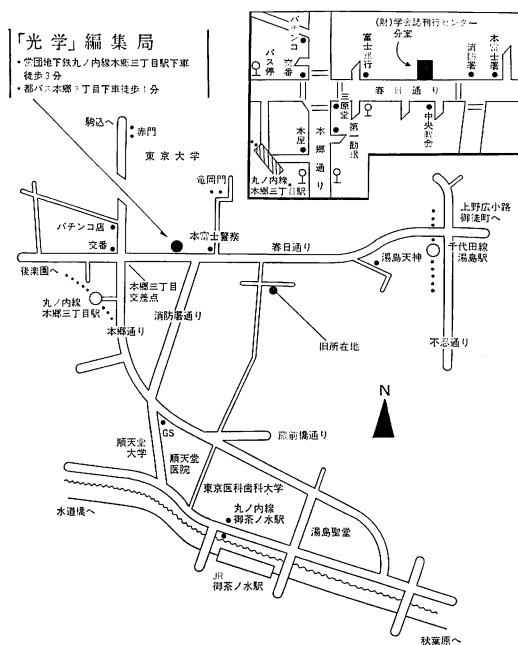
新住所: 〒113 東京都文京区本郷 7-2-2

(財)学会誌刊行センター内

「光学」編集局

電話 03-3817-5825

Fax 03-3817-5830



○ 第133回幹事会

平成2年12月7日(金)に東京、機械振興会館において開催され、庶務、会計、「光学」編集、講演会、講習会の経過報告、新旧幹事の紹介、来年度常任幹事の選出と承認が行われました。

○平成3年度光学シンポジウム講演募集のお知らせ

平成3年6月21日(金)に東京、六本木の東京大学生産技術研究所(交渉中)において開催されます。詳細は本号130ページの別掲案内をご覧ください。応募締切りは平成3年3月12日(火)です。

○ホログラフィック・ディスプレイ研究グループよりのお知らせ

●平成2年度第4回ホログラフィック・ディスプレイ研究グループ例会の予定

日時: 1991年3月8日(金) 14:00~17:00

場所: 研究会—千葉大学工学部南棟103講義室(JR総武線西千葉駅下車徒歩5分)

展示会、懇親会—松韻会館(千葉市弥生町1-33)

演題: 1. 大型ホログラム用高感度フォトポリマー

石川俊治, 乗原祐子(大日本印刷)

小関健一, 山岡亜夫(千葉大学)

2. グレーティングイメージによる三次元像の表示

高橋進, 戸田敏貴(凸版印刷)

3. 空間光変調器を用いた実時間ホログラム記録・再生

黒川隆志(NTT)

4. 液晶を用いたホログラム

岡田孝常(トキメック)

懇親会: 講演終了後、懇親会を予定しています。

会費 1,500円

展示会: Hodic会員の本年度の創作活動を示す展示会を行います。

参加費: 会員 無料/一般 1,000円

参加申込: 不要, 当日受付

問合せ先: 〒260 千葉市弥生町 1-33

千葉大学工学部画像工学科

岡田勝行

電話 0472-51-1111 内線 2874

○論文募集のお知らせ

●第7回光波センシング技術研究会

主催: 応用物理学会・光波センシング技術研究会

協賛: 電気学会, 情報処理学会, テレビジョン学会,

電子情報通信学会, 日本光学会(応用物

理学会)

日時: 1991年5月23日(木), 24日(金)
 場所: 幕張メッセ・国際会議場(千葉市中瀬・日本
 コンベンションセンター)

趣旨と構成: 主題『先端光デバイスとセンシング応用』
 光センサーの基礎, センサー用材料・デバイ
 ス, 光ファイバ, 光計測機器, センサー応用
 の最新の研究・技術の成果の発表論文を募集
 します。

募集要領: 論文の性格: 未発表のものに限ります。ただ
 し口頭発表や研究速報などは差し支えありま
 せん。
 講演形式・時間: 一般講演形式, 質疑応答を
 含めて 25 分の予定。

応募資格: とくに問いません。

応募方法: アブストラクト(A 4判1枚分)を2部, 下
 記事務局まで郵送。題目(邦文および英文),
 氏名(登壇発表者に○印), 連絡先(住所・所
 属・電話・Fax)を必ず記入のこと。

応募締切: 1991年2月28日(木)必着

論文審査: 応募のアブストラクト内容をプログラム委員
 会で審査します。

論文原稿締切: 指定原稿用紙(採択通知時に同封)にワ
 ードプロ清書のカメラレディ原稿(8ページ)
 を提出していただきます。
 原稿締切は4月22日(月)。原則として返却
 いたしません。

参加費用: 研究会参加費として 10,000 円(予定)が必
 要です。

問合せ先: 〒105 東京都港区浜松町 2-12-14

第2日化ビル

連企画気付

光学センシング技術研究会事務局

電話 03-3433-2543 Fax 03-3433-2544

○新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
A 2468 (B-1616ヨリ)	角田 照夫	小森印刷機械
2469	西室 恵美	三菱レイヨン
2470	秦 義宏	ナカミチリサーチ
2471	内山 謙二	東洋エンジニアリング
2472	宋 玄鎬	千葉大・画像計測
2473	丸山 晃一	旭光学
2474	松島 正明	HOYA
2475	高和 宏行	同上
2476	川上彰二郎	東北大・通研
2477	松本 徳嘉	写研
2478	成瀬 高彦	日本電装
2479	北村 康夫	キャノン・新川崎
2480	玉川 恭久	三菱電機 電子システム研
2481	石川 千温	北海道職訓大
2482	梅田麻理子	日立・中研
2483	北島 勝	トリオ
B 2196	小笠原長篤	電気通信大学
2198	高橋 英郎	芝浦工大・電子
2200	大津 元一	東工大・総理工
2201	石川 正俊	東大・計数工
2202	山岸 文雄	富士通・厚木研
2203	浜口 宏夫	神奈川県科学技術 アカデミー
2204	新井 喜博	旭リサーチセンター
2205 (A-2461ヨリ)	関口 利貞	藤倉電線
2206 (A-2050ヨリ)	能本 乙彦	小林理学研

特別会員

特別会員 158	ヒューレット・パッカード 日本研究所
----------	-----------------------

1991年第16回光学シンポジウム（光学技術・学術講演会）講演募集
（光学系の設計，素材，製作，評価を中心にして）

光学シンポジウムは、日本光学会会員の皆様が日頃の研究・開発成果を発表し討論する場として、毎年6月に開かれてまいりました。今年度も下記の要領で第16回光学シンポジウムを開催いたします。多数の方々が積極的にご応募されることを希望いたします。

I) 発表の期日および場所：

日 時：平成3年6月21日（金）9：30～17：00

応募件数が多い場合には6月20日（木），21日（金）の2日とします。

場 所：東京大学生産技術研究所 第一会議室（交渉中）

東京都港区六本木 7-22-1

II) 主 催：日本光学会（応用物理学会）

III) 応募講演の性格および内容：

a) 原則として未発表のものとし。ただし、既発表のものの一部重複があっても光学にかかわる新規な内容が含まれていれば発表は可能です。

b) 内容は本会の活動の全分野を対象とします。今回は特に、広い意味での「光学系の設計，素材，製作，評価」にかかわる内容の講演を集めて、セッションを予定しています。

また、実際の問題や技術開発的性格の講演を歓迎し、問題提起の講演も認めます。

IV) 講演時間および方法：

討論を除き20分。講演にはOHPを使用します。

V) 応募資格：日本光学会会員（賛助会社・協会所属の方も可）

VI) 応募方法：

講演題目、氏名、所属、連絡先、電話番号を明記し、200字以内のアブストラクトを添えて、下記あてにお申込みください。

〔申し込み先〕 〒330 埼玉県大宮市植竹町 1-324

富士写真光機(株)光学研究室 安田賢司

電話 048-668-2110 (直通) Fax 048-652-6417

VII) 応募締切：平成3年3月12日（火）

VIII) 予稿の提出：

採用した講演についてはオフセット印刷用の原稿（図、表を含めて所定の用紙で2枚あるいは4枚）を提出していただきます。締切は平成3年5月7日（火）です。ただし、応募件数が多い場合は講演数を調整する場合があります。

IX) その他：

プログラムの詳細は「光学」5月号に掲載します。